

2012年 1 月29日 実施

平成23年度（第46回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 6 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. コンピュータに接続して使用するプリンタやイメージスキャナなどの周辺機器を動作させるためのソフトウェア。
2. コンピュータ内部において、各装置がデータをやり取りするためのデータ伝送路。
3. コンピュータの性能を表す単位の1つで、1秒間に実行できる命令数を100万回単位で表したもの。
4. WebサーバとWebブラウザとの間で、HTML文書や関連した画像などのデータを送受信するためのプロトコル。
5. サーバなどの記憶装置に保存されたファイルやフォルダなどを利用するための権限。

— 解答群 —

ア. アクセス権	イ. バス	ウ. FTP
エ. クロック周波数	オ. デバイスドライバ	カ. MIPS
キ. UPS	ク. RAID	ケ. HTTP
コ. 電子署名	サ. デバイス	シ. パケット

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. スパイラルモデル 2. ホワイトボックステスト 3. MTTR
 4. SMTPサーバ 5. XML

<B群>

- ア. 基本設計、外部設計などいくつかの工程に分割して進める開発モデル。比較的大規模な開発に向いており、原則として前の工程に戻らない。
- イ. プログラムの内部構造には関係なく、入力データが仕様書のとおり出力されるかを確認するためのテスト。
- ウ. ネットワーク上でのデータ交換を容易にするために用いられ、ユーザ独自のタグを指定することができるマークアップ言語。
- エ. コンピュータシステムが故障してから、完全に復旧するまでにかかる平均時間。
- オ. コンピュータシステムが、故障から復旧した後、次に故障するまでの平均時間。
- カ. コンピュータをネットワークに接続する際に、IPアドレスなどを自動的に割り当てるために用いるサーバ。
- キ. システム開発モデルの1つで、システムを独立性の高い部分に分割し、ユーザの要求やインタフェースの検討などを経て、設計・プログラミング・テストの工程を繰り返す手法。
- ク. インターネットにおいて、電子メールを宛先のメールボックスに転送するためのサーバ。
- ケ. Webサーバ上で実行されたプログラムの結果をブラウザに表示するしくみ。アクセスカウンタが代表的である。
- コ. プログラムの内部構造に着目し、処理手順が意図したとおりに動作しているかを確認するためのテスト。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. サーバ専用のコンピュータを置かないネットワーク形態。接続された各コンピュータが互いに対等な関係であり、プリンタ共有などを目的とした数台のコンピュータによる小規模なLANに向いている。

ア. クライアントサーバシステム イ. サブネットマスク ウ. ピアツーピア

2. ヒストグラムの利用場面の説明として、最も適切なものを答えなさい。

ア. ある仕事の作業工程と各作業に必要な日数から、クリティカルパスを求める際に用いる。

イ. データを範囲（区間）に分け、データの度数分布を分析するために用いる。

ウ. データベース設計の初期段階で、業務内容を分析して必要なデータや管理方法を検討するために用いる。

3. ブレーンストーミングにおける4つのルールについて、最も適切な組み合わせを答えなさい。

ア. (a) 批判歓迎 (b) 自由奔放 (c) 質より量 (d) 便乗禁止

イ. (a) 批判禁止 (b) 自由奔放 (c) 量より質 (d) 便乗歓迎

ウ. (a) 批判禁止 (b) 自由奔放 (c) 質より量 (d) 便乗歓迎

4. データベース設計において、データの関連性をモデル化するために用いる図。「実体」、「属性」、「関係」の3つを図形で表す。

ア. E-R図 イ. DFD ウ. Zグラフ

5. あるコンピュータシステムを300日間連続で運用した際の稼働率が0.995であった。故障のために運用できなかった日数を求めなさい。ただし、毎日24時間連続運用しているものとする。

ア. 1.5日 イ. 5日 ウ. 15日

【4】 次の各問いに答えなさい。

問 1. 毎月末に¥33,000を、1 か月複利で 5 年間積み立て、目標額の¥2,000,000にしたい。目標額を達成するために必要な年利
率を求めるための式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. =RATE(5*12,-33000,0,2000000,0)*12
- イ. =RATE(5*12,-33000,0,2000000,0)
- ウ. =RATE(5,-33000,0,2000000,0)*12

問 2. 次の表は、あるボウリング大会のスコア表である。D 列の「備考」は、C 列の「スコア」の最大値を B 列の「性別」ごとに求め、性別に 性 1 位 を結合して表示する。D 4 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(OR(AND(B4=\$B\$15,), AND(B4=\$C\$15, (省略))),B4&"性 1 位","")

- ア. LARGE(\$C\$4:\$C\$11,1)=C4
- イ. RANK(C4,\$C\$4:\$C\$11,0)=1
- ウ. DMAX(\$A\$3:\$C\$11,3,\$B\$14:\$B\$15)=C4

	A	B	C	D
1				
2				
3	ボウリング大会スコア表			
4	名前	性別	スコア	備考
5	朝日 ○○	女	132	女性 1 位
6	石塚 ○○	男	86	
7	大沼 ○○	女	112	
8	加賀 ○○	女	84	
9	坂野 ○○	男	132	
10	柴田 ○○	男	150	男性 1 位
11	水戸 ○○	女	126	
12	山木 ○○	男	133	
13				
14				
15				

性別表

性別	性別
女	男

問 3. ある高校では、部活動の開始時間と活動場所を検索するために、次の表を用いている。A 3 に部名、A 4 に曜日を入力すると、D 3 に開始時間、D 4 に活動場所が表示される。D 4 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=INDEX(B8:F47,)

- ア. MATCH(A3,A8:A47,0),MATCH(A4,B7:F7,0)
- イ. MATCH(A3,A8:A47,0)+1,MATCH(A4,B7:F7,0)
- ウ. MATCH(A4,B7:F7,0),MATCH(A3,A8:A47,0)+1

	A	B	C	D	E	F
1						
2	活動照会					
3	卓球部		開始時間	16時		
4	火	曜日	活動場所	筋トレ室		
5						
6	活動予定一覧表					
7		月	火	水	木	金
8	野球部	15時半	15時半	16時	15時半	15時半
9	活動場所	校庭	校庭	筋トレ室	校庭	校庭
10	卓球部	15時半	16時	15時半	16時	15時半
11	活動場所	卓球場	筋トレ室	卓球場	筋トレ室	卓球場
12	?	?	?	?	?	?
13						
14	合唱部	15時半		15時半		15時半
15	活動場所	音楽室	活動なし	音楽室	活動なし	音楽室

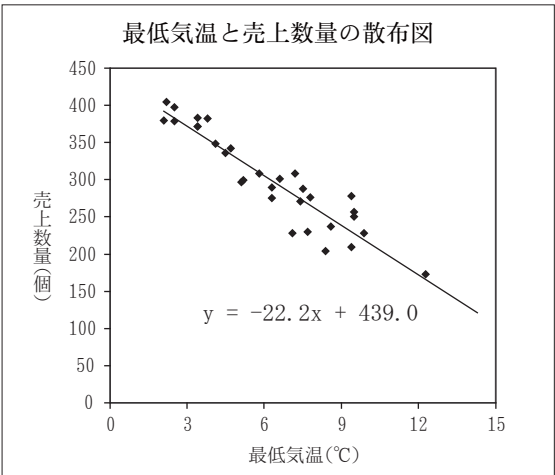
問 4. 次の表は、ある釣り堀における 1 人あたりの料金表と利用料金早見表である。B 10 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式を E 17 までコピーするものとする。

- ア. =\$A10*B\$4*\$B5
- イ. =\$A10*B\$4*B\$5
- ウ. =\$A10*\$B4*\$B5

	A	B	C	D	E
1					
2	料金表				
3		大人		子ども	
4	人数	1	2	1	2
5	1 時間料金	500	450	350	300
6					
7	利用料金早見表				
8		大人		子ども	
9	利用時間	1 人	2 人	1 人	2 人
10	1	500	900	350	600
11	2	1,000	1,800	700	1,200
12	3	1,500	2,700	1,050	1,800
13	?	?	?	?	?
14					
15	8	4,000	7,200	2,800	4,800

問 5. 次のグラフは、あるたい焼き店における 12 月の日ごとの最低気温と売上数量のデータをもとにして作成したグラフである。表示されている回帰直線についての説明として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 回帰直線の長さは売上数量を示し、長いほど売上数量が多いことを示している。
- イ. 回帰直線の傾きが、水平に近いほど売上数量の伸びが著しいことを示している。
- ウ. 回帰直線の横に表示されている式の x に、予想される最低気温を代入することで、売上数量の予測高を算出できる。



【5】 次の表は、レンタカー利用者があらかじめ料金を試算するためのレンタカー料金試算表である。処理条件にしたがって、各問の答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、問5については数値を答えなさい。

シート名「レンタカー料金試算表」

A	B	C	D	E
1	レンタカー料金試算表			
2				
3				
4	利用開始日 2012年1月29日			
5	割引対象車種 ミニバン			
6	1. 予約情報			
7	入力欄		確認欄	
8	出発店舗	栃木	出発地域	関東
9	返却店舗	福島	返却地域	東北
10	車種コード	M	車種	ミニバン
11				
12	レンタル期間	2 日間	OK	
13		5 時間	OK	
14				
15	OPコード1	4W	オプション1	4WD（四輪駆動）
16	OPコード2	SK	オプション2	スキーキャリア
17				
18				
19	2. 料金計算			
20	レンタル日数料金		19,500	
21	レンタル時間料金		7,500	
22	対象車割引（10%）		2,700	
23	オプション1料金		1,500	
24	オプション2料金		1,000	
25	ワンウェイ利用料		6,000	
26	試算料金		32,800	

シート名「店舗表」

A	B
1	店舗表
2	店舗 地域
3	青森 東北
4	岩手 東北
5	宮城 東北
6	秋田 東北
7	山形 東北
8	福島 東北
9	茨城 関東
10	栃木 関東
11	群馬 関東
12	埼玉 関東
13	千葉 関東
14	東京 関東
15	神奈川 関東
16	

シート名「オプション料金表」

A	B	C
1	オプション料金表	
2	OPコード	4W
3	オプション	4WD（四輪駆動）
4	料金	1,500
5		1,000

シート名「月別割引車種コード表」

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	月別割引車種コード表											
2	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
3	車種コード	M	R	W	M	R	W	M	R	W	M	R
4												

シート名「車種別料金表」

A	B	C	D	E	F	G
1	車種別料金表					
2	車種コード	車種	6時間以内	12時間以内	1日以内	追加1日
3	C	コンパクト	4,500	5,500	6,500	6,000
4	S	セダン	6,000	7,000	8,000	7,500
5	M	ミニバン	7,500	8,500	10,500	9,000
6	E	エコ	8,000	9,000	11,000	9,500
7	R	R V	9,500	10,500	11,500	11,000
8	W	ワゴン	13,000	14,000	15,000	14,500
9						

処理条件

- シート名「レンタカー料金試算表」のE4およびC列の入力欄に適切なデータを順に入力すると、試算料金を求めることができる。
- シート名「レンタカー料金試算表」は、次のように作成されている。
 - E4は、レンタカーの利用開始の予定日を入力する。
 - E5は、E4の「利用開始日」から求めた月をもとに、シート名「月別割引車種コード表」から割引対象の車種コードを求め、その車種コードをもとに、シート名「車種別料金表」を参照して車種を表示する。
 - C8は、出発する店舗を入力する。また、E8は、C8の「出発店舗」をもとに、シート名「店舗表」を参照して地域を表示する。ただし、C8に入力された店舗がシート名「店舗表」にない場合はNGを表示し、未入力の場合は何も表示しない。
 - C9は、返却する店舗を入力する。また、E9は、E8と同様に求める。
 - C11は、レンタルする車の車種コードを入力する。また、E11は、C11の「車種コード」をもとに、シート名「車種別料金表」を参照して車種を表示する。ただし、C11に入力された車種コードがシート名「車種別料金表」にない場合はNGを表示し、未入力の場合は何も表示しない。
 - C13は、レンタルする日数を0～30の範囲で入力する。また、E13は、C13に入力された日数が0～30の場合はOK、それ以外の場合はNGを表示する。ただし、未入力の場合は何も表示しない。
 - C14は、レンタルする時間を0～12の範囲で入力する。また、E14は、C14に入力された時間が0～12の場合はOK、それ以外の場合はNGを表示する。ただし、C14が0で、C13も0の場合はNGを表示し、C14が未入力の場合は何も表示しない。
 - C16およびC17は、追加するオプションが4WD（四輪駆動）の場合は4W、スキーキャリアの場合はSKを入力する。
 - E16は、C16の「OPコード1」をもとに、シート名「オプション料金表」を参照してオプションを表示する。ただし、C16に入力されたOPコードがシート名「オプション料金表」にない場合、C11の「車種コード」がEでOPコードが4Wの場合はNGを表示し、未入力の場合は何も表示しない。
 - E17は、E16と同様に求める。ただし、C16とC17が等しい場合はNGを表示する。
 - E20は、C11の「車種コード」とC13の日数をもとに、シート名「車種別料金表」を参照して求める。なお、1日目は「1日以内」の料金、2日目以降は「追加1日」の料金を参照し、合計して求める。ただし、E11、E13、E14のいずれかがNGの場合は何も表示しない。
 - E21は、C11の「車種コード」とC14の時間をもとに、シート名「車種別料金表」を参照して求める。なお、C14が0の場合は0、1～6の場合は「6時間以内」の料金、7～12の場合は「12時間以内」の料金を求める。ただし、C11が未入力、E11、E13、E14のいずれかがNGの場合は何も表示しない。
 - E22は、E5とE11が等しい場合はE20～E21の合計の10%を求め、それ以外の場合は0を表示する。
 - E23は、C16の「OPコード1」をもとに、シート名「オプション料金表」を参照して料金を求める。
 - E24は、E23と同様に求める。
 - E25の「ワンウェイ利用料」は、「出発店舗」と「返却店舗」が異なるときに支払う料金で、次の表のとおり料金を求める。ただし、C11が未入力、E8、E9、E11のいずれかがNGの場合は何も表示しない。
- E26は、E20～E21、E23～E25の合計からE22の「対象車割引（10%）」を引いて求める。

出発店舗と返却店舗	出発地域と返却地域	ワンウェイ利用料
等しい		0円
異なる	等しい	シート名「車種別料金表」の「ワンウェイ」の料金
異なる	異なる	シート名「車種別料金表」の「ワンウェイ」の料金の1.5倍

問 1. シート名「レンタカー料金試算表」の E 5 に設定する式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

=VLOOKUP((a) (b) (E4), 月別割引車種コード表!B3:M4, 2, FALSE), 車種別料金表!A4:B9, 2, FALSE)

- ア. (a) HLOOKUP (b) DAY
 イ. (a) VLOOKUP (b) WEEKDAY
 ウ. (a) HLOOKUP (b) MONTH

問 2. シート名「レンタカー料金試算表」の E 16 に次の式が設定されている。この式と同様の結果が得られるように式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

=IF(C16="", "",
 IF(OR(ISERROR(HLOOKUP(C16, オプション料金表!\$B\$3:\$C\$4, 2, FALSE))), AND(\$C\$11="E", C16="4W")),
 "NG", HLOOKUP(C16, オプション料金表!\$B\$3:\$C\$4, 2, FALSE)))

=IF(C16="", "",
 _____,
 "NG", HLOOKUP(C16, オプション料金表!\$B\$3:\$C\$4, 2, FALSE)))

- ア. IF(OR(OR(C16="4W", C16="SK"), NOT(AND(\$C\$11="E", C16="4W"))))
 イ. IF(OR(NOT(OR(C16="4W", C16="SK")), AND(\$C\$11="E", C16="4W")))
 ウ. IF(OR(NOT(OR(C16="4W", C16="SK")), NOT(AND(\$C\$11="E", C16="4W"))))

問 3. シート名「レンタカー料金試算表」の E 21 に設定する式の空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

=IF(OR(C11="", E11="NG", E13="NG", E14="NG"), "",
 IF(C14=0, 0, VLOOKUP(C11, 車種別料金表!A4:D9, _____, FALSE)))

- ア. CEILING(C14, 6)/6+2 イ. FLOOR(C14, 6)/6+2 ウ. MOD(C14, 6)/6+2

問 4. シート名「レンタカー料金試算表」の E 25 に設定する式の空欄(a), (b)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

=IF(OR(C11="", E8="NG", E9="NG", E11="NG"), "",
 IF((a) , 0, VLOOKUP(C11, 車種別料金表!A4:G9, 7, FALSE)*IF((b) , 1, 1.5)))

- ア. (a) C8=C9 (b) E8<>E9
 イ. (a) C8=C9 (b) E8=E9
 ウ. (a) C8<>C9 (b) E8=E9

問 5. シート名「レンタカー料金試算表」に、次のようにデータを入力したとき、E 26 の「試算料金」に表示される適切な数値を計算して答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5					
6	1. 予約情報				
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19	2. 料金計算				
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					

(注) ※印は、値の表記を省略している。

【6】 ある高等学校では、校内で落とし物をした生徒の届出を次のようなリレーショナル型データベースを利用して管理している。次の各問いの答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

処理の流れ

(落とし物をした生徒が提出する用紙)

- ① 落とし物をした生徒は、落とし物検索願に必要事項を記入して提出する。
- ② 落とし物管理担当教員は、生徒が提出した落とし物検索願の内容を、落とし物検索表に登録する。
なお、登録時には「返却」に 0 を入力する。
- ③ 落とし物が届けられた際に、落とし物検索表を検索し、登録があった場合、当該生徒に連絡する。
- ④ 落とし物が持ち主に返却された際、落とし物検索表の「返却」を 1 に更新する。

落とし物検索願 No.11298

届 出 日	2 0 1 1 年 1 2 月 1 6 日
生徒コード	S 1 5 2 3
生 徒 名	玉 木 〇〇
落 と し 物	腕時計
備 考	A 社 製 文字盤黒 革バンド茶
場 所	体育館

〇〇〇〇高等学校

生徒表

生徒コード	生徒名
}	}
S1302	内田 〇〇
S1303	江口 〇〇
S1304	大川 〇〇
}	}
S1521	竹内 〇〇
S1522	田渕 〇〇
S1523	玉木 〇〇
S1524	奈良 〇〇
}	}

分類表

分類コード	分類名
}	}
C005	文房具類
C006	教科書、参考書、問題集等
C007	ノート類
}	}
C103	眼鏡、眼鏡ケース
C104	衣類
C105	タオル類
C106	腕時計
}	}

場所表

場所コード	場所名
P000	不明
P101	女子更衣室
P102	男子更衣室
P103	パソコン室
}	}
P201	視聴覚室
P202	図書室
P203	体育館
P204	講堂
}	}

落とし物検索表

受付番号	届出日	生徒コード	分類コード	備考	場所コード	返却
}	}	}	}	}	}	}
11298	20111216	S1523	C106	A 社 製 文字盤黒 革バンド茶	P203	0
11299	20111218	S1472	C005	筆入れ 猫のストラップ付	P202	1
11300	20111221	S1305	C103	フレーム黒 眼鏡ケース緑	P201	0
11301	20111221	S1305	C005	黒ボールペン	P201	0
}	}	}	}	}	}	}
11351	20120117	S1357	C006	B 出版 英語 I 教科書	P202	0
11352	20120123	S1581	C104	無地 紺色セーター	P105	1
}	}	}	}	}	}	}

(注) 落とし物検索表の「届出日」は、8桁の数値を用いる。

例：20120129 は2012年1月29日を表す。

問1. このリレーショナル型データベースにおけるキーの説明文として、最も適切なものを答えなさい。

- ア. 分類表の分類コードは、外部キーである。
- イ. 落とし物検索表の主キーは、受付番号である。
- ウ. 落とし物検索表の届出日と生徒コードは、複合キーである。

問2. 生徒から提出された次の落とし物搜索願をデータベースに登録する場合、空欄(a)～(c)にあてはまる適切な組み合わせを答えなさい。

(a) (b) 落とし物搜索表 (c) (11354, 20120129, 'S1634', 'C103', '黒ぶち', 'P000', 0)

- ア. (a) INSERT (b) INTO (c) VALUES
 イ. (a) INSERT (b) VALUES (c) INTO
 ウ. (a) UPDATE (b) FROM (c) SET

落とし物搜索願 No.11354	
届出日	2012年 1月29日
生徒コード	S1634
生徒名	山中 ○○
落とし物	めがね
備考	黒ぶち
場所	わかりません

○○○○高等学校

問3. スポーツタオルの落とし物が届いた。データベースを検索し、落とし物搜索願を提出した生徒を一覧表示する場合、空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。なお、記名が薄く「久」の文字しか判読できないため、生徒名に「久」の文字を含む生徒を抽出する。

SELECT 生徒名, 備考
 FROM 生徒表, 分類表, 落とし物搜索表
 WHERE 生徒表.生徒コード = 落とし物搜索表.生徒コード
 AND 分類表.分類コード = 落とし物搜索表.分類コード
 AND 返却 = 0
 AND 落とし物搜索表.分類コード = 'C105'
 AND

生徒名	備考
久代 ○○	薄黄色地に紺の水玉模様
○○ 久登	水色と青のチェック柄
○○ 一久	白無地
}	}

- ア. 生徒名 IN '久' イ. 生徒名 LIKE '_久_' ウ. 生徒名 LIKE '%久%'

問4. 2011年度（2011年4月1日から2012年3月31日まで）における届出件数を一覧表示する場合、次の(1), (2)に答えなさい。

(1) 分類名ごとに抽出する場合、空欄にあてはまる適切なものを答えなさい。

SELECT 落とし物搜索表.分類コード, 分類名, COUNT(*) AS 届出件数
 FROM 落とし物搜索表, 分類表
 WHERE 分類表.分類コード = 落とし物搜索表.分類コード
 AND 届出日 BETWEEN 20110401 AND 20120331
 GROUP BY

- ア. 落とし物搜索表.分類コード, 分類名
 イ. 落とし物搜索表.分類コード
 ウ. 分類名

分類コード	分類名	届出件数
}	}	}
C005	文房具類	58
C006	教科書, 参考書, 問題集等	12
C007	ノート類	23
}	}	}

(2) (1)の抽出結果に、届出件数の多い順に表示するための条件を加える場合、(1)のSQL文の最後に追加する文として適切なものを答えなさい。

- ア. ORDER BY 届出件数 DESC
 イ. ORDER BY COUNT(*) ASC
 ウ. ORDER BY COUNT(*) DESC

(平成24年 1 月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第46回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記
解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
				円

【6】

問 1	問 2	問 3	問 4	
			(1)	(2)

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成24年 1 月29日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第46回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 筆記
審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5	各2点 計10点
	オ	イ	カ	ケ	ア	

【2】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	キ	コ	エ	ク	ウ	

【3】	1	2	3	4	5	各3点 計15点
	ウ	イ	ウ	ア	ア	

【4】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	ア	ウ	イ	イ	ウ	

【5】	問1	問2	問3	問4	問5	各4点 計20点
	ウ	イ	ア	イ	46,100 円	

※「,」なしも可。

【6】	問1	問2	問3	問4		各4点 計20点
				(1)	(2)	
	イ	ア	ウ	ア	ウ	

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2012年 1 月29日 実施

平成23年度（第46回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート 4 の A 1 のセルに試験場校名
および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は30分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、シート 4 を 1 ページで印刷し
てください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

ある飲料メーカーは、自動販売機を公園と大学に設置している。今回、販売した7日間分の売上データを用いて、商品の売れ筋分析を行うことになった。処理条件にしたがって、シート1からシート4を作成しなさい。なお、各シートの※印の部分は資料をもとに入力し、※※印の部分は関数やアプリケーションソフトのデータ集計機能などの利用により作成すること。

資料1 設置場所表

場所コード	設置場所
PA	公園
UN	大学

資料2 商品表

商品コード	商品名	単価
A	柿田の水	120
B	午後茶	110
C	雪ソーダ	130
D	朝の茶	110
E	冬ソーダ	120
F	葉の茶	120
G	緑の水	130

資料3 種類表

種類コード	種類名
M	水
S	ソーダ
T	茶

処理条件

- 表の形式および体裁は、次ページのシート1からシート4を参考にして設定する。
設定する書式：罫線、列幅、数値につける3けたごとのコンマ
- シート1は、次のように作成する。
「設置場所表」、「商品表」および「種類表」は、資料1～3のデータを入力する。なお、場所コード、商品コード、種類コード、単価は半角英数字である。
- シート2は、次のように作成する。
 - 検定試験開始前に提供されたデータを使用する。
 - B列の「設置場所」は、A列の「販売コード」の左端から5けた目より2文字をもとに、シート1の「設置場所表」を参照して表示する。
 - C列の「商品名」は、A列の「販売コード」の左端から7けた目より1文字をもとに、シート1の「商品表」を参照して表示する。
 - D列の「種類名」は、A列の「販売コード」の右端の1文字をもとに、シート1の「種類表」を参照して表示する。
- シート3は集計作業用シートで、シート4の作成に必要なデータを集計するために、自由に利用する。
- シート4は、次のように作成する。
 - 「1. 商品別売上集計表」は、次のように作成する。
 - B列の「商品名」からE列の「売上数合計」は、シート3から必要な値を貼り付ける。
 - F列の「単価」は、B列の「商品名」をもとに、シート1の「商品表」を参照して求める。
 - G列の「売上金額」は、「売上数合計」に「単価」を掛けて求める。
 - 14行目の「合計」は、各列の合計を求める。
 - 「2. 種類別売上数集計表」は、次のように作成する。
 - C列の「売上数合計」は、シート3から必要な値を貼り付ける。
 - 21行目の「合計」は、「売上数合計」の合計を求める。
 - 「種類別売上数の割合」の円グラフは、「2. 種類別売上数集計表」から作成する。なお、円グラフの※※印の部分は、「種類名」と割合を表示する。また、割合は%表示で小数第1位まで表示する。
 - 「3. ABC分析表」は、次のように作成する。
 - B列の「商品名」とC列の「売上金額」は、「1. 商品別売上集計表」から必要な値を貼り付ける。
 - B30～C36のデータをC列の「売上金額」を基準として降順に並べ替える。
 - C37の「合計」は、「売上金額」の合計を求める。
 - D列の「構成比率」は、C37の「合計」に対する各商品の売上金額の割合を求める。ただし、%表示で小数第1位まで表示する。
 - E列の「累計比率」は、30行目の商品からその行の商品までの「構成比率」の累計を求める。
 - F列の「ランク」は、「累計比率」が70%以下の商品はA、70%を超え90%以下の商品はB、90%を超える商品はCを表示する。
 - E39は、「ランク」がAの商品数を求める。
 - 「売上金額のパレート図」のグラフは、「3. ABC分析表」から作成する。
 - グラフの※※印の部分は、表に入力された値を表示する。
 - グラフの数値軸(縦軸)目盛は、最小値(0)、最大値(50,000)および間隔(10,000)を設定する。
 - グラフの第2数値軸(縦軸)目盛は、最小値(0.0%)、最大値(100.0%)および間隔(20.0%)を設定する。
- シート4を報告書として、1ページにおさまるように調節する。

	A	B	C
1			
2	設置場所表		
3	場所コード	設置場所	
4	PA	※	
5	UN	※	
6			
7	商品表		
8	商品コード	商品名	単価
9	A	※	※
10	B	※	※
11	C	※	※
12	D	※	※
13	E	※	※
14	F	※	※
15	G	※	※
16			
17	種類表		
18	種類コード	種類名	
19	M	※	
20	S	※	
21	T	※	

(シート 1)

	A	B	C	D	E
1					
2	販売表				
3	販売コード	設置場所	商品名	種類名	売上数
4	0122PAAM	公園	柿田の水	水	18
5	0122PABT	公園	午後茶	茶	38
6	0122PACS	公園	雪ソーダ	ソーダ	7
7	0122PADT	公園	朝の茶	茶	32
8	0122PAES	※※	※※	※※	6
9	0122PAFT	※※	※※	※※	26
10	0122PAGM	※※	※※	※※	26
11	〽	〽	〽	〽	〽
95	0128UNAM	※※	※※	※※	14
96	0128UNBT	※※	※※	※※	13
97	0128UNCS	※※	※※	※※	3
98	0128UNDT	※※	※※	※※	12
99	0128UNES	大学	冬ソーダ	ソーダ	3
100	0128UNFT	大学	葉の茶	茶	17
101	0128UNGm	大学	緑の水	水	6

(シート 2)

	A	B	C	D
1				
2				
3	合計/売上数 列ラベル			
4	行ラベル	公園	大学	総計
5	柿田の水	134	61	195
6	午後茶	※※	※※	※※
7	雪ソーダ	※※	※※	※※
8	朝の茶	※※	※※	※※
9	冬ソーダ	※※	※※	※※
10	葉の茶	※※	※※	※※
11	緑の水	※※	※※	※※
12	総計	1098	553	1651
13				
14	行ラベル	合計/売上数		
15	水	442		
16	ソーダ	※※		
17	※※	1035		
18	総計	1651		

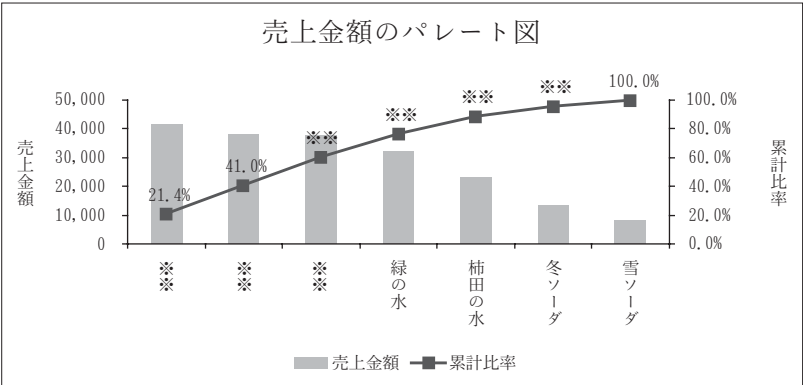
(シート 3 の利用例)

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

売れ筋商品分析報告書

1						
2						
3						
4	1. 商品別売上集計表					
5						
6		商品名	設置場所別売上数	売上数合計	単価	売上金額
7			公園	大学		
8		柿田の水	134	61	195	120
9		午後茶	※※	※※	※※	※※
10		雪ソーダ	※※	※※	※※	※※
11		朝の茶	※※	※※	※※	※※
12		冬ソーダ	※※	※※	※※	※※
13		葉の茶	※※	※※	※※	※※
14		緑の水	※※	※※	※※	※※
15		合計	1,098	553	1,651	※※
16	2. 種類別売上数集計表					
17		種類名	売上数合計			
18		水	442			
19		ソーダ	※※			
20		※※	1,035			
21		合計	1,651			
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28	3. ABC分析表					
29		商品名	売上金額	構成比率	累計比率	ランク
30		葉の茶	41,520	21.4%	21.4%	A
31		午後茶	38,060	19.6%	41.0%	A
32		朝の茶	※※	※※	※※	※※
33		緑の水	※※	※※	※※	※※
34		柿田の水	※※	※※	※※	※※
35		冬ソーダ	※※	※※	※※	※※
36		雪ソーダ	※※	※※	100.0%	※※
37		合計	194,320	100.0%		

在庫管理を重点的にすべき商品は、 種類である。



(シート 4)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成23年度（第46回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第1級 実技

審査基準

A	B	C	D	E	F	G
売れ筋商品分析報告書						
1. 商品別売上集計表						
商品名	設置場所別売上数		売上数合計	単価	売上金額	
	公園	大学				
柿田の水	134	61	195	120	23,400	
午後茶	221	125	346	110	38,060	
雪ソーダ	40	22	62	130	8,060	
朝の茶	240	103	343	110	37,730	
冬ソーダ	69	43	112	120	13,440	
葉の茶	223	123	346	120	41,520	
緑の水	171	76	247	130	32,110	
合計	1,098	553	1,651		194,320	

2. 種類別売上数集計表

種類名	売上数合計
水	442
ソーダ	174
茶	1,035
合計	1,651

種類別売上数の割合

注1

3. ABC分析表

商品名	売上金額	構成比率	累計比率	ランク
葉の茶	41,520	21.4%	21.4%	A
午後茶	38,060	19.6%	41.0%	A
朝の茶	37,730	19.4%	60.4%	A
緑の水	32,110	16.5%	76.9%	B
柿田の水	23,400	12.0%	88.9%	B
冬ソーダ	13,440	6.9%	95.9%	C
雪ソーダ	8,060	4.1%	100.0%	C
合計	194,320	100.0%		

在庫管理を重点的にすべき商品は、3種類である。

売上金額のパレート図

注2

注3

注4

注5

注6

配点

- ①表の作成（ の箇所）..... 5点×12箇所＝60点
- 注 罫線は含まない。数値は、3けたごとにコンマをつけていること。
- ②罫線 1. 商品別売上集計表 5点× 1箇所＝ 5点
- ③グラフの作成（ の箇所）..... 5点× 7箇所＝35点
- 注1 分類名(水)，パーセンテージ(26.8%)が正しく設定されていること。
- 注2 数値軸(縦軸)目盛が，最小値(0)，最大値(50,000)および間隔(10,000)が設定されていること。
- 注3 商品名の順序(左から葉の茶，午後茶，朝の茶)，文字列の方向(縦書き)が正しく設定されていること。
- 注4 位置(グラフの下側)，順序および文字が正しく設定されていること。
- 注5 パーセンテージ(76.9%)が正しく設定されていること。
- 注6 冬ソーダが2軸上の折れ線(マーカー付き)と縦棒グラフで設定されていること(位置は問わない)。

※ 審査にあたっては、「審査上の注意事項」をあわせて参照してください。